

孟子

2017 年本試

問 8 儒家の家族観についての記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。

18

- ① 孔子は，祖先に対する祭祀儀礼を批判し，生存している自分の父母や家族を最優先に考えるべきだと説いた。
- ② 『論語』では，父母に対する孝や兄に対する悌といった徳目が重視され，それらが仁の根幹であると説かれている。
- ③ 孟子は，基本的な人間関係を五倫としてまとめ，「父子」の間には「親」という関係が成立すると説いた。
- ④ 朱子学では，個人の修養や国家の安定などとともに，家族・親族の人間関係をうまく取り仕切る「齐家」の実践が要請された。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 2 問	問 8	18	①	2

2017年追試

問5 中国の思想家が人間同士の関係について説いた内容の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① 孔子は、最初は、他者一般に対して親愛の情をかけることから始めて、次に、身近な者への思いやりの心を育み、さらに、それによって自己修養していくことが仁の実践だと説いた。
- ② 孟子は、人は生まれながらにして、他者の不幸に無関心でいられないという惻隱の心をそなえており、この心情を養い育てていくことが仁を發揮することだと唱えた。
- ③ 墨子は、社会に混乱や戦乱が起こるのは、人々が互いに憎み合い利他心を欠いているからであると考え、愛の対象を自己から他者へと段階的に^{ひろ}拡げていく社会を理想とした。
- ④ 韓非子は、利に左右される人間の^あ悪しき本性を考慮に入れ、儒家の徳治主義を補完する法治主義を説き、君主が厳格な信賞必罰を行うことで、人々は相互扶助にいそしむように導かれると主張した。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第2問	問5	15	②	3

2015 年追試

問 6 仁の徳の芽生えとされるものは惻隠の心であるが、同様に、義の徳の芽生えとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

- ① 辞讓の心 ② 忠恕の心 ③ 羞惡の心 ④ 是非の心

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 2 問	問 6	16	③	2

2014 年追試

問 8 次のア～ウは様々な思想や宗教における，知の位置づけについての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～⑧のうちから一つ選べ。

18

ア アウグスティヌスは，哲学を「神学の侍女」と位置づけ，信仰の追求には不要であると述べている。

イ 孟子は，自分や他人の正しくない点を恥じて憎む心を養い育てていくことで，四徳の一つである智を実現できると主張している。

ウ 大乘仏教において，六波羅蜜という六つの実践徳目の一つに位置づけられている「智慧」は，迷いを離れ真実を悟る働きのことである。

- | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | ア | 正 | イ | 正 | ウ | 正 |
| ② | ア | 正 | イ | 正 | ウ | 誤 |
| ③ | ア | 正 | イ | 誤 | ウ | 正 |
| ④ | ア | 正 | イ | 誤 | ウ | 誤 |
| ⑤ | ア | 誤 | イ | 正 | ウ | 正 |
| ⑥ | ア | 誤 | イ | 正 | ウ | 誤 |
| ⑦ | ア | 誤 | イ | 誤 | ウ | 正 |
| ⑧ | ア | 誤 | イ | 誤 | ウ | 誤 |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 2 問	問 8	18	⑦	3

2013 年本試

問 4 孔子と孟子の思想を表す次の文章中の ・ に入れる語句の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

他人を思いやることを孔子は と呼び，生涯，これを実践していかなければならないと説いた。また，孟子は他者の苦しみや悲しみを見過ごすことのできない心を の心と呼び，これを養い育てることによって仁徳は完成されると説いた。

- ① a 恕 b 惻 隱
- ② a 義 b 惻 隱
- ③ a 恕 b 辞 讓
- ④ a 義 b 辞 讓

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 2 問	問 4	15	①	2

2012 年本試

問5 次のア～エは、悪い行為の抑制方法について考えた中国の思想家たちの主張であるが、それぞれ誰の思想であるか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 8

- ア 現実の人間は、本性としてそなわっている理が気によって妨げられているため、私欲が生じる状態にある。私欲が勝つと天理を滅ぼすことになるので、本性の涵養と事物の理の探究によって本来の理を発現すべきである。
- イ 特定の人間のみを愛するとその人間だけの利益をはかるようになり、その結果、争いが生じる。それゆえ、正義を望む天の意志にかなうよう、人間は国や身分の違いを超えて分け隔てなく愛し合うべきである。
- ウ 私的な欲望を増大させることは人間の最大の罪悪であり、戦争もまたここから生じる。それゆえ、争いのない平和な社会のためには、人がつくった道徳を排し、あるがままの素朴な生活に満足することが大切である。
- エ 人間は利己的で打算的な存在であるため、社会秩序を志向するようにはできていない。道徳によって人間を善へ教化するのは幻想にすぎず、信賞必罰を旨とする法律と刑罰によって秩序を維持すべきである。

- | | | | | | | | | |
|---|---|-----|---|----|---|----|---|-----|
| ① | ア | 朱子 | イ | 孟子 | ウ | 孔子 | エ | 荀子 |
| ② | ア | 王陽明 | イ | 墨子 | ウ | 老子 | エ | 荀子 |
| ③ | ア | 朱子 | イ | 墨子 | ウ | 老子 | エ | 韓非子 |
| ④ | ア | 王陽明 | イ | 孟子 | ウ | 孔子 | エ | 荀子 |
| ⑤ | ア | 朱子 | イ | 孟子 | ウ | 老子 | エ | 韓非子 |
| ⑥ | ア | 王陽明 | イ | 墨子 | ウ | 孔子 | エ | 韓非子 |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第2問	問5	8	③	3

2012 年追試

問 4 孔子の思想を継承した孟子が唱えた王道政治についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 神秘的な事柄への関心を捨て，古来の儀礼を排することで，天と人を分離し，天の意志に左右されない人間中心の政治
- ② 武力による支配ではなく，人民の幸福を真に考え，まず生活の安定をはかり，そのうえで道徳的教化を目指す政治
- ③ 国家の規範として法律を定め，各身分の役割を明確にすると同時に，為政者による臣下の統制を国家の原則とする政治
- ④ 民衆からの過重な徴税を批判し，君臣の身分の区別なく，すべての人が農業に従事する平等な社会を目指す政治

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 2 問	問 4	7	②	3

2010 年本試

問 5 次のア～エは諸子百家の思想家たちの考え方であるが、それぞれ誰^{だれ}の思想であるか。その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

9

ア 人は先王によって定められた礼を身に付ければ争いを未然に防ぐことができ、各自が社会規範を守れば社会秩序は維持される。

イ 天命によって天子となった者も、ひとたびその徳を失えば新たな有徳の者にとって代われるが、その革命には武力も認められる。

ウ 高い徳を積んだ人格者が政治に当たれば、その徳はおのずから国民を感化して秩序が保たれ、国家は安寧に統治される。

エ 厳正な法に基づく信賞必罰によって利己的な本性を抑止すれば、国民は罰を恐れて悪事をなさず、安定した国家統治が実現できる。

- | | | | | | | | | |
|---|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ① | ア | 韓非子 | イ | 孟子 | ウ | 孔子 | エ | 荀子 |
| ② | ア | 韓非子 | イ | 荀子 | ウ | 孔子 | エ | 孟子 |
| ③ | ア | 荀子 | イ | 韓非子 | ウ | 孟子 | エ | 孔子 |
| ④ | ア | 荀子 | イ | 孟子 | ウ | 孔子 | エ | 韓非子 |
| ⑤ | ア | 孔子 | イ | 荀子 | ウ | 韓非子 | エ | 孟子 |
| ⑥ | ア | 孔子 | イ | 孟子 | ウ | 荀子 | エ | 韓非子 |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 2 問	問 5	9	④	3

2008 年追試

問 1 文章中の に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの①～④のうちから一つずつ選べ。

古代中国においては、墨子が、身分や立場にかかわらずすべての人を平等に愛する兼愛を説いていた。これがかえって社会の秩序を乱すと考えた孟子は、 を通じて様々な身分や立場の違いを明確にする一方、「人に忍びざるの心」をよりどころに、人間は生まれながらにして善なる性をもつと主張している。

① 三 蔵

② 四 苦

③ 五 倫

④ 六 信

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 2 問	問 1	5	③	2

2007 年本試

問 5 孟子の思想の記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① 王は民衆の仁義礼智を当てにせず、武力によって世の中を治めるべきだとする王道思想を説いた。
- ② 人間の本質は善であるので、王は徳によって民衆を平等に愛するべきだとする兼愛思想を説いた。
- ③ 王が徳に反する政治を行うなら、民衆の支持を失い、天命が別の者に移るという易姓革命を唱えた。
- ④ 浩然の気に満ちた大丈夫が王となって、民衆の幸福の実現を目指すという霸道政治を唱えた。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 2 問	問 5	9	③	3

2005 年本試

問 4 儒学の説く「五倫」の内容として最も適当なものを，次の①～⑥のうちから一つ選べ。

23

- ① 父子の孝，君臣の義，夫婦の別，長幼の悌，朋友の信
- ② 父子の孝，君臣の忠，夫婦の礼，長幼の悌，朋友の敬
- ③ 父子の親，君臣の義，夫婦の別，長幼の序，朋友の信
- ④ 父子の親，君臣の忠，夫婦の愛，長幼の序，朋友の敬
- ⑤ 父子の仁，君臣の義，夫婦の礼，長幼の智，朋友の信
- ⑥ 父子の仁，君臣の忠，夫婦の愛，長幼の智，朋友の敬

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 3 問	問 4	23	③	3

2005 年追試

問 6 四端に関する説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

6

- ① すべての人に、他人の不幸を憐れむ^{あわ}仁という心、善悪を見分ける智という心などといった四端が内在している。人は、このように自己に内在する本性を心の底から信じて、それをそのまま発揮することで善を実現できる。
- ② すべての人に、他人の不幸を憐れむ心、善悪を見分ける心などといった四端が生まれながらに具^{そな}わっている。これらは仁・義・礼・智という四徳の芽生えであり、この四端を推し広げていくことで人は善を実現できる。
- ③ すべての人に、他人の不幸を憐れむ心、善悪を見分ける心などといった四端が不完全な形で具わっている。人は、後天的な努力でこの四端を矯正していき、仁・義・礼・智という四徳を実現していかなければならない。
- ④ すべての人に、他人の不幸を憐れむ仁という心、善悪を見分ける智という心などといった四端が生まれながらに具わっている。人はこの四端を拡充し、惻隱や辞讓といった四徳へと向上させていかなければならない。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 6	6	②	3

2003 年追試

問 6 古代中国の諸子百家の「道」についての記述として**適当でないもの**を、次の

①～④のうちから一つ選べ。

7

- ① 荀子は、人間の本性は悪であるという性悪説の立場に立って、争乱の原因となる人々の欲望や利己心を矯正するために、社会規範としての礼の遵守を人道の中心に据えるべきであると主張した。
- ② 莊子は、老子の道概念をさらに発展させ、人間の主観に基づく相対的な判断を超えて、事物が絶対的同一性を共有する万物斉同を道の本質とした上で、これと一体となった生を人間の理想とした。
- ③ 孟子は、戦国時代という動乱のさなかにあつて、武力によって民を威圧支配する霸道主義に対して、社会の統合原理として法を重視し、これによって民をよい方向へ導くという王道論を展開した。
- ④ 孔子は、人間が従うべき正しい道理として人倫の道の重要性を説くとともに、為政者が最高の徳である仁を目指して修養し、道徳的權威によって民を統治すべきであるという徳治主義を提唱した。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 6	7	③	3

2002 年追試

問 1 日本語の「良心」は『孟子』に由来するが、そこでは良心は人間本来の心と考えられている。孟子の思想についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 人間本来の心は善であり、養い方にかかわらずそれは失われない。
- ② 人間本来の心は善であるが、養い方を間違えればそれは失われる。
- ③ 人間本来の心は悪であり、どう養ってもそれは善に変えられない。
- ④ 人間本来の心は悪であるが、正しく養えばそれは善に変えられる。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 2 問	問 1	10	②	3

2001 年本試

問 1 文中の に入れるのに最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

儒教の歴史においても同様の例が繰り返されてきた。孟子は孔子の思想を受け継ぐ際，仁と のうち前者の意義を力説したが，後者を強調した荀子はいくつかの点で孟子と正反対の見解に達した。

- ① 礼 ② 義 ③ 誠 ④ 信

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 1	2	①	2

2000 年追試

問 1 孟子が言う「惻隱の心」を説明する例として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① 目上の人歩いているのを見かけると，道を譲って先に通してあげようと思う。
- ② 弱者にやさしい立派な人に接すると，自分の日ごろの行いが気恥ずかしくなる。
- ③ 子供が自分の身に危険を招くようなことをしていたら，救い出してやろうとする。
- ④ 友人が不正行為をしているのに気づいたら，注意をして反省を促そうと思う。

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 3 問	問 1	15	③	3